

レビュー項目 (事業名)	保育所における放課後児童クラブ開設への支援モデル事業				部(局)	福祉部						
					所管課	こども政策課						
					担当班	こども育成班						
					連絡先	078-362-3199						
開始年度	令和6年度	終了年度	令和8年度	関連計画等								
事業区分	<input type="checkbox"/> 国補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 県単独事業											
実施方法	<input type="checkbox"/> 直執行 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他( )				実施主体等	市町						
事業目的	放課後児童クラブは整備の進展により、支援数は増加しているものの、登録児童数は増加傾向にあり、待機児童数は高止まりしている。一方、急速な少子化による人口減少地域の拡大が想定されるなかで、地域における持続可能な保育の提供体制の構築のため、保育所や認定こども園が地域の子育て支援等を担う多機能化への取組が選択肢の一つに挙げられている。 そこで、保育所、放課後児童クラブ双方の課題を解決を図るため、保育所等の空き教室を活用した放課後児童クラブの開設を支援し、放課後児童クラブにおける待機児童の解消を図る。											
事業概要	保育所待機児童数が0人かつ放課後児童クラブ待機児童数が概ね25人以上の市町において、民間保育所等で放課後児童クラブを開設する場合の国庫補助対象外の準備経費を県単独で補助。 ・学校など関係機関との調整等にかかる人件費 ・ボールの飛び出しなどを防止するためのフェンス設置工事に係る費用 等											
令和6年度当初予算	8,000	千円	(国庫)	千円	(特定)	千円	(起債)	5,400	千円	(一般)	2,600	千円
評価	指標名	5年度見込	6年度目標	7年度目標	最終目標【年度】	設定の考え方						
	成果指標(アウトカム指標①)											
	放課後児童クラブの待機児童数	992	0	0	0	【設定の考え方】 放課後児童クラブへの入所を希望するすべての児童を受入れ (ひょうご子ども・子育て未来プランでR6以降待機児童数0人を目標)						
	成果指標(アウトカム指標②)											
	本事業による待機児童数の減少数	0	150	300	450	【設定の考え方】 保育所における放課後児童クラブの開設による待機児童の減少数 ※1支援あたりの利用定員を25名として設定						
	活動指標(アウトプット指標①)											
	保育所での放課後児童クラブ支援箇所数	0	6	6	6【R8】	【設定の考え方】 保育所待機児童数が0人かつ放課後児童クラブ待機児童数が概ね25人以上の市町で実施 【目標設定の考え方】 対象市町の令和5年度の待機児童数を、1支援あたりの利用定員を25名(※)として、3年にわたり順次解消 ※250日未満開所クラブR4年度実績の平均値						
指標	終期設定	有( 令和8年度まで )				無						
	改善基準											
意外部員見会	・現在のアウトカム指標では、本事業により減少した数字がわからないため、アウトカム指標は、保育所における放課後児童クラブの開設による待機児童の減少数とするべき(現在のアウトカム指標を残すのであれば追加する形でも良い)。 ・都市部等の待機児童数が多く、問題を抱えている市町から中心に進め、待機児童を減らしていくべき。											
見直し結果												
・外部委員会意見を踏まえ、アウトカム指標②を追加した。 ・本事業は保育所等の空きスペースを活用する事業で、保育所等での待機児童数も発生している都市部等の市町では実施困難であるが、今年度の事業実績を見ながら検討していく。												